



会報

第 1775 回例会

6 月 10 日 №43



相模原中ロータリークラブ

会 長 瀬戸 裕昭

幹 事 豊岡 淳

●姉妹クラブ

龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校
インターアクトクラブ



卓 話「葬送儀礼あれこれ」

永保 固紀

本日は資料をお手元に配らせて頂きました。
2 ページ目からは、葬送儀礼についてのご質問
や疑問などを徐々に揃えて、整理しており、そ
れをまとめてみたものですので、参考にして頂
ければと思います。

葬送儀礼は、もともと民族信仰としてあった
と言われていました。日本人の素朴な宗教心情と
世界観、死後観が根底にあります。それを仏教
が取り入れて、仏教的世界観の上に独自の儀礼
を構築していきました。

当然のこととして、両者の間に種々の融合、
並列、重層化などの「文化変容」が起こってき
ました。本来的な仏教教義や宗学だけで、儀礼

を作り上げてきたわけではありません。従って、
葬送儀礼及びそれを支えている諸観念に、仏教
と民俗の両方の要素が分かちがたく混融してい
るのです。

その葬送を、宗学や仏教学だけで理解し、意
味づけようとしても難しいといえるでしょう。
多種多様な諸観念や慣行が複合して成立してい
るのであり、仏教教理としてではなく、「仏教
文化」として理解しなければなりません。

日本で伝承されてきた葬送は、死者はどこへ
行くのか、死者はどのような思いを生者に抱い
ているのかなど、あの世観や他界観について、
人々はムラの伝承を重んじ、民間宗教者の解釈

に従ってきたのであり、葬送での僧侶の役割といえば、形式通りの葬送儀礼を行ってれば、それで良かったという状態が、ずっと続いてきたと言えるでしょう。

このような葬送のあり方は恒常化され、しきたりとして維持され、その内容について、とやかく詮索されることは稀であったと考えられます。僧侶は民俗に則って、葬送儀礼を行ってきたという思いを強く致します。

現代の葬送文化にとって、きわめて深刻なのは人々が死後の世界について、明確なイメージを持てなくなったこと、また死者の意味づけが十分に出来なくなったことでありましょう。

「この世」に対する「あの世」、「此岸」に対する「彼岸」は言葉として存在しますが、あの世と彼岸の持つ意味は、この世と此岸の持つ意味に比して、その意味上の重さを大きく減じていると思われます。

死者と死者の行き先についてのイメージや観念がはっきりしなくなると、死者をあの世に送るための儀礼である葬送の意味も弱くなるであろうことは疑いのないことでしょう。

死者や、あの世に関する宗教的世界観に対する現代人の疑義や軽視の傾向は、更に具体的な疑義となって、仏教者に提示されております。葬送の意味、葬送の必要性などです。

もっとも、こうした葬送問題の続出は大都市の現象であり、それをメディアがことさらに煽っているのではないかという声も聞かれます。

地方の寺院では、伝統的な葬送や先祖供養の習俗や慣行は、ほとんど変化することなく、営まれているところもあります。

来世観にも伝統的なものがみられます。とは言え、このような伝統の維持は困難になるだろうという声も聞かれます。危機的な情報の全国への拡大についても慎重に考えておく必要があります。

死者は、僧侶が行う一連の儀礼により、「来世」に安定し、「先祖」となり、「ほとけ」になるという人々の宗教的通念に基づく葬送は、伝統的な民俗社会の「しきたり」として、存続してきました。

しかし、伝統的な地域共同体が崩壊の度を増し、伝統的な「しきたり」が揺らぎ出すにつれ、当り

前であった葬儀の在りようが問われ出したのです。改めて、葬送のさまざまな問題、死者観や来世観などを将来に向けて、深める必要があります。

「葬送儀礼と民族より」

会長の時間



いよいよ、梅雨のシーズンとなった模様です。このところ週替わりに季節が変わったような感じで、今週からはこのような天候が続くでしょう。約1ヶ月余り、鬱陶しい日々が続きますが、皆様ご自愛下さい。

先週7日（土）に今年度最終の奉仕事業を行いました。当日は朝から雨で、予定通り進むか非常に心配でした。国道20号は雨量が規定値を超えて通行止めになり、そのせいか、16号もかなり渋滞しておりましたが、何とか定刻どおり特別養護老人ホーム「幸園」に着き、鹿野先生を筆頭に学生達はすぐさま準備に入ってもらいました。

今回はセラピー犬5頭と学生の参加が20名とかなりの人数となり、施設参加者もデイサービス利用者25名、特別養護利用者も25～26名になり、活動自体も約30分×2回となりました。当クラブ参加者も私を含めて会員10名で、やけに「人」が多い奉仕活動となりました。

1回目の活動はデイサービス利用者向けに行いました。デイサービス利用者は、通いで施設を利用される方々で歩行はもちろん、会話や感情コントロールも、ほぼ普通に出来る方がほとんどで、何も心配することなく活動できました。

2回目は特養施設の方々と、セラピー犬達も10分位の休憩とウォームアップをただけで、通しの活動となり、少し気の毒のように思いました。➡

プログラムは、デイサービスの時と同じ内容でしたが、ほとんどの方が車イスで、やはり雰囲気は少し違いました。活動自体は問題なく出来ましたが、ワンちゃん達は集中力が落ち始めたのか、少しミスが出ていましたが、そこはご愛嬌でカバーできていました。かえって健気に頑張っている姿は「申し訳ない」的な気持ちになりました。

演目中、「ワンちゃんをなでてみますか？」と参加者に話かけ、順番に回っている際に、ある方はなぜか、鹿野先生の顔や頭をなではじめていて、失礼ながら私も笑ってしまいました。他にもワンちゃんではなく、学生と話し込む方も数名いて、施設に入って、人との関わりの減少が要因なのかと考えさせられました。

無事、活動が終わり、自分なりに思った事は、デイサービスの方々は反響(リアクション)があり、「癒し」を体感して頂けたのではと感じましたが、施設職員の方は、「特養」の方々にとって「とても刺激になり、皆さん楽しんでいました。」と言われました。日常と違った「変化」が必要である事を教わりました。

他にも、いろいろ感じるころはありましたが、次週のクラブ協議会「活動のまとめ」がありますので、その時に再度ふれたいと思います。我がクラブでも「変化」が必要なのかどうか、考えてみたいと思います。

また米山とロータリー財団の寄付ですが、今月、目標を達成できました。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。(一部要約にて掲載)

＜規定審議会 立法案提案について＞

会長 瀬戸 裕昭

先週、会員皆様にはご通知しましたが、2016年規定審議会への立法案が提出されました。

理事会にて協議の上、本日の例会にて立法案の採択を行います。既に立法案と、その趣旨については全会員に通知済みですので、賛成頂ける方は拍手にてお願い致します。

では拍手多数により、採択と致します。尚、立法案は、地区で最大5件まで選出されます。

(概要にて)

＜委員会報告＞

○ロータリーの友紹介

雑誌・広報委員長

田後 隆二



今年度も最終月となりましたので「ロータリーの友6月号」を紹介させていただきます。横書の表紙は乱舞するホテル(愛知県・鳥川)です。

P7～「世界に開かれたロータリーの親睦活動」では今月が親睦活動月間ということで、趣味や、職業に関連した活動の中で、写真、ヨット、ボーイスカウトなどが紹介されています。

P12～「2014 フォトコンテスト入選作品」は、数百点におよぶ応募作品の中で、最初の見開きが最優秀賞です。次ページから2位、3位、努力賞と受賞作品が掲載されています。

P22～「ポリオ撲滅まで、あと少し」では、新たに「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」を立ち上げて、55億ドルの資金が必要とのことで、当初考えていたよりも、はるかに多くに資金が必要だそうです。また一旦、減少していたポリオ発症数が増えているそうで、「あと少し」が一番大変だということです。

P26「任期最後の理事会を前に」ということで、当地区から選出された、松宮剛 RI 理事(2012～2014)が、2年間の任期の感慨や反省などを掲載されています。

P27「ロータリーに知ってもらおう」には、2月23日のロータリー創立記念日にあたり、その前後数週間に全国一斉に「公共イメージ向上作戦」を展開し、繁華街にある大型ビジョンなどでもロータリーを紹介する映像を流したそうです。

＜裏ページに続く＞

P34「電子化が進むロータリーの世界」では、RIも10年前にウェブサイトを立ち上げ、より多くの情報を得られるようになりました。当クラブでも今年度、ホームページを新しくしました。以前のホームページが容量が少なかったため、現在は私が週報の更新などを行っていますので、ぜひ一度検索して見て下さい。

次に横書P4～「世界に羽ばたく子どもを育てる」ですが、最近は子どもの理科離れがあるようですが、科学を通して人間教育・人材育成を行おうということで、とても勉強になる記事でした。皆様にもお読み頂ければと思います。(概要にて)

○ポリオ寄付のお願い

奉仕プロジェクト委員長 早川 正彦

例会でも再三お願いしておりますが、今週と次週の例会で、ポリオ募金箱を回させて頂きます。目標は1人40ドルですが、できれば5,000円程度のご寄付をよろしくお願い致します。



●田中 紘昭君 (相模原グリーンRC)

久し振りにお邪魔します。お世話になります。

●瀬戸会長、豊岡幹事

- ①6月ご夫人誕生日祝の川合さん、佐々木さん、結婚記念日祝の櫻内さん、おめでとうございます。
- ②卓話の永保さん、楽しみにしております。宜しくお願いします。

●川合 貞義会員

家内の誕生日祝ありがとうございます。毎年お互いに年を重ねていきますから、そんなに変化のある生活ではなく、平々凡々に暮らしています。今後共、よろしくお願いします。

●櫻内 康裕会員

- ①本日は結婚記念日祝を戴き、有難うございます。たぶん21年目になると思います。
- ②永保会員、卓話よろしくお願いします。

●加賀 治夫会員

- ①行く所がなくて、また来ました！
- ②本日お祝の皆様、おめでとうございます。

●永保 固紀会員

卓話の時間を務めます。不勉強ですみません。

●神田 達治会員

- ①国際大会に出席してきました。

- ②永保さん、卓話楽しみです。

- ③ご夫人誕生日祝の川合さん、佐々木敏尚さん、結婚記念日祝の櫻内さん、おめでとうございます。

●小野 孝会員

- ①ご夫人誕生日祝の川合さん、佐々木敏尚さん、結婚記念日祝の櫻内さん、おめでとうございます。
- ②卓話の永保さん、よろしく。

●金沢 邦光会員

ご夫人誕生日、結婚記念日祝の皆さん、おめでとうございます。
皆さん、よく持っていますね・・・(笑)

●伊倉 正光会員

- ①今月お祝の皆様、おめでとうございます。
- ②永保会員の卓話、楽しみにしています。

●中里 和男会員

- ①本日お祝の方々、おめでとうございます。
- ②永保さん、卓話聞かせて頂きます。

●竹田 繁会員、横溝 志華会員

- ①本日お祝の皆様、おめでとうございます。
- ②永保会員、卓話を楽しみにしています。

●阿部 毅会員

- ①含蓄ある永保会員の卓話、楽しみです。知っているようで知らない事を学びたいです。
- ②本日お祝の川合会員、佐々木会員、櫻内会員、おめでとうございます。

●田後 隆二会員

- ①お祝の皆様、おめでとうございます。
- ②永保会員、卓話よろしくお願いします。

●江成 利夫会員

- ①ご夫人誕生日祝の川合会員、佐々木会員そして結婚記念日祝の櫻内会員、おめでとうございます。
- ②卓話の永保会員、よろしくお願いします。

●最住 悦子会員

- ①今月、奥様のお誕生日祝の皆様、結婚記念日祝の櫻内さん、おめでとうございます。
- ②永保さん、卓話楽しみにしています。

＜福祉施設へのセラピー犬活動＞



2014年6月7日（土）13時～

特別養護老人ホーム「幸園」にて



報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①次年度地区インターアクト委員会／合同会議のご案内

7月より、渡辺ガバナー年度がスタートしますが、インターアクトの活動内容の概略を説明致しますので、ご出席をお願い致します。

日時：6月14日（土）14:00～17:00 合同会議

場所：第一相澤ビル

出席要請者：提唱クラブ会長（次年度）、インターアクト委員 返信締切：6月12日

*年度最終例会・一泊例会の出欠表を回覧しております。次週例会までにご記入をお願いします。（日帰りも可）また会費の納入もお願い致します。

日時：6月26日（木）18:15～例会 18:30～懇

親会 20:30～二次会

場所：「箱根パークス吉野」

箱根町湯本茶屋 139-5

会費：15,000円（詳細は回覧参照）

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 相模原市民会館「あじさいの間」

司 会 丸子 勝基SAA

斉 唱 ロータリーソング

「奉仕の理想」

ソングリーダー 最住 悦子会員

ビジター 田中 紘昭君（相グリーン）

出席報告

会 員	出席(出席対象19名)	事前メイク者
28名	24名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率
1名	96.15%	100%

<6月のお祝>



「ご夫人誕生日祝」

・川合 貞義ご夫人 6月7日

・佐々木 敏尚ご夫人 6月9日

「結婚記念日祝」

・櫻内 康裕会員 6月25日

<ショートスピーチ

櫻内 康裕>

結婚記念日のお祝をありがとうございます。計算しますと、21年になるかと思いますが、まだ一番下の子が小さくて・・・とにかく家族で和気あいあいと何とかやっております。来年もまたお祝してもらえよう頑張りたいと思います。（概要にて）

例会プログラム

6月17日クラブ協議会「今年度活動のまとめ」

担当：会長、各委員長

24日→26日移動例会・一泊例会

18:15～点鐘・例会

18:30～懇親会

「箱根パークス吉野」

7月 1日新年度第一回例会

「新年度のご挨拶」会長・幹事

定例理事役員会

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●例会場 相模原市民会館「あじさいの間」

〒252-0239 相模原市中央区中央 3-13-15

TEL 042-752-4710 FAX 042-753-2000

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●編集（親睦活動委員会）

委員長 菊地 啓之

副委員長 竹田 繁

委 員 中里和男、佐々木裕、老沼秀夫

阿部 毅、最住悦子、田後隆二

●<http://sagamihara-naka.sakura.ne.jp>